

令和元年 9月13日
義務教育課教科指導係
内線 4616

「はばたく群馬の指導プランⅡ」の配布について

義務教育課

1. 作成の趣旨

平成29年3月の学習指導要領改訂に伴い、県教育委員会が従来から活用を推進してきた指導資料「はばたく群馬の指導プラン」に、各教科等の特質に応じて必要な内容を補足した「はばたく群馬の指導プランⅡ」を全教職員に配布することで、新しい時代に求められる学習指導の在り方等について、一人一人が理解を深め、それぞれの立場に応じた一層の授業改善を図れるようにする。

2. 作成のポイント

- これまでの県内における教育実践の蓄積を引き継ぎつつ、授業を工夫・改善するといった趣旨が明確になるよう、名称を「はばたく群馬の指導プランⅡ」とした。
- 冊子全体を2部構成とし、第1章では、新学習指導要領が目指す主体的・対話的で深い学びの実現に向けた課題解決的な授業のつくり方を示した。
- 第2章では、第1章で示したつくり方に沿って、各教科等の授業のつくり方やポイントについて、課題を「つかむ」「追究(求)する」「まとめる」過程ごとに、小学校及び中学校の授業例とともに示した。また、授業のつくり方の他に、新学習指導要領が目指す教育課程編成の考え方に基づき、共通の項立てを設けた。

3. 内容

○はじめに

○冊子の見方

第Ⅰ章 「主体的・対話的で深い学び」にするための授業づくりの基本

第Ⅱ章 各教科等の授業づくりの基本

- 1 単元及び題材のつくり方や指導例
- 2 「つかむ」「追究(求)する」「まとめる」過程の単位時間のつくり方や指導例
- 3 学習過程と教科書との関連
- 4 学習活動を行う場合に生じる困難さに応じた指導の工夫
- 5 情報活用能力の育成
- 6 地域の人材や物的資源の活用

4. 配布期日

令和元年9月13日(金)

5. 配布先及び配布数

各小学校教員	約 6,600冊	※次年度以降の新規採用教員への配布を準備している。
各中学校教員	約 3,900冊	
各教育委員会及び関係機関等	約 850冊	
県立・公立・組合立の各高等学校(各2冊)	約 150冊	
合計	11,500冊	

6. 活用に向けた取組

- 令和元年10月以降、「はばたく群馬の指導プランⅡ」に基づく各教科等の公開授業を県内51会場にて開催する。
- 小中学校の外国語活動・外国語については、「英語教育アドバイザー教員による授業」及び「群馬の中学生英語4技能スキルアップ事業」において公開授業を開催する。
- 「はばたく群馬の指導プランⅡ」を参考にした授業事例を県教育委員会のWebサイトに掲載し、順次、更新していく。